

# 県酪だより

2015

4

No.209

## 福島県酪農青年研究連盟主催

## 第六十二回酪農発表大会・酪農講演会を開催!!

福島県酪農青年研究連盟  
 (会長 佐藤 正仁) が主催  
 する第六十二回酪農発表大  
 会・酪農講演会が二月十六日  
 (月) 郡山市熱海町「郡山ユ  
 ラックス熱海」にて、会員・  
 関係者八十七名に参加頂き、  
 開催されました。

この大会は、  
 県内各地の優秀  
 な酪農経営の成  
 果を発表し、そ  
 れに基づく意見  
 交換を行い、こ  
 れによって酪農  
 経営の合理化、  
 そして近代化を  
 推進して、本県  
 酪農発展に資す  
 ることを目的と  
 して開催してい  
 ます。



開催に先立  
 ち、福島県酪  
 農青年研究連盟  
 佐藤 会長よ  
 り、「六十二回  
 目の歴史ある酪農発表大会  
 を今年も開催することができ  
 ることに感謝し、歴代発表者  
 の名簿を見ると親子二代にわ  
 たり発表している会員もお  
 り、歴史の長さを感じる。酪  
 農は循環型農業を実現できる  
 重要な産業であり、酪農を地  
 域の中心的な産業として、酪  
 農家、酪農組合、市町村、国

が一体となり、将来へ持続で  
 きる産業へと成長しなければ  
 ならない。誇りと自信を持つ  
 て日々の作業に取り組んでほ  
 しい」と挨拶し、福島県農林  
 水産部畜産課 伊藤 純一  
 課長、福島県酪農協 但野  
 忠義 代表理事組合長より来  
 賓祝辞を頂き、発表に入りま  
 した。



はじめに、県南酪農研究会 二瓶 智美さんの「これが私の生きる道」と題し、昭和六十二年二瓶家の長女として生まれ、小・中学校の頃は妹たちと役割分担をし、子牛の哺乳やエサやりなど牛舎の手伝いを行っていました。高校進学時、「好きな道を進んでいいのよ」という母の言葉もあり、商業科という全く違う分野に進みましたが、「酪農」という二文字は消えず、「酪農について、一から学びたい！酪農の本場である北海道で、勉強してみよう！」と決心し、北海道の酪農学園短大に進学、そして、色々な牧場の経営や飼養管理を見てから実家に帰りた！という思いから、北海道で酪農ヘルパーとして働くことが決まり、卒業を三ヶ月後に控え、実家でお正月を過ごしていた時に「就職せずに、実家に帰って来てくれないか」と、父からの一言。様々な思いが胸の中をよぎり、散々悩んだ末、平成十九年の春、福島に帰り就職。大学で勉強してきたことを生かして、少しでも実家の経営を良くしていこう、そう決意して戻って来たものの、就農した直後は毎日の仕事をこなすのに精いっぱい、日々の生活にもゆとりが無く、こんなことで自分に酪農が務まるのか、将来のことを考えると、不安でいっぱいでした。

そんな中でも、自分のできることをしようという考えから、就農してから取り組んできたことがあります。一つ目は、「人工授精」です。学生時代に家畜人工授精師の資格を取得し、獣医師の先生たちに教わりながら技術を磨いています。二つ目は、「酪農ヘルパー活動」です。平成二十三年、実家の仕事にも慣れはじめた頃、他の酪農家も見たいという思いもあり、臨時ヘルパーとして働き始めました。今年で四年目になりましたが、農家さんから丁寧な仕事だとお褒めの言葉を頂くこともあり、「休みが取れてよかった」と言われた時には、とてもやりがいを感じています。北海道で叶わなかったヘルパーの夢が叶い、農家さんへ「ゆとり」を与えることができ、誇りに感じています。

私が思う酪農の魅力は、家族で一緒に仕事ができるという点です。両親が私のように、家族の時間を大切にできる酪農をしています。「これが私の生きてきた道である」と誇りをもって言えるよう、毎日全力で酪農と向き合っています。そして、私を常に支えてくれる両親に、「ありがとう」という言葉を伝えたいと発表を頂きました。

続いて、全農福島酪農同志会 水戸 崇宏さんの「周囲の人々に支えられた酪農経営の取り組み」と題し、地元の県立普通高校、



発

「これが私の生きる道」  
県南酪農研究会 二瓶 智美 氏

「周囲の人々に支えられた酪農経営の取り組み」  
全農福島酪農同志会 水戸 崇宏 氏



福島県立農業短期大学校と進学し、畜産学をはじめ、基礎的な複式簿記などを学び、各種資格を取得し、卒業後、酪農ヘルパーとして五年間の勤務を経て、平成十二年に就農。飼養形態を平成十六年に四〇頭の繋ぎ式から、二棟合わせて六〇頭規模のフリーパーン牛舎へと規模を拡大しました。平成二十二年に経営移譲を受けて四年目に突入しようとしている中で、まだまだ課題だらけであり、これからも乗り越えない壁がいくつも待っているように感じています。

日々費用が高騰していく中でどのように収益を確保していくのか。また、両親も高齢になり、妻もしばらくは育児に優先となることから労力不足も懸念しておりますが、試行錯誤しながら、家族のため、自分のためにも、今後も色々なことを勉強し、酪農と向き合い、家族や仲間、関係者の方々に感謝しながら、これからもご指導いただき、日々精進していきたいと思いと発表頂きました。

意見・体験発表と経営発表頂き、発表者のお二人の酪農に対する思いが熱く伝わり、また、夢や希望を大きく持ち続けられる酪農について、とても大きな魅力を感じました。

東日本大震災や東京電力福島第一原子力事故により、今まで経験したことのない状況や困難の中、家族の支えや地域の仲間のつながりが酪農を支えています。原発事故後、農家戸数が急激に減少し、追い打ちをかけるように高齢化や後継者不足という大きな問題の壁が立ちました。我々、酪友の心強い後押しとなります。発表頂きました皆様の今後のご活躍、ご発展を期待しております。

「酪農生産基盤維持拡大のために」  
〜キャッシュフローを意識した後継牛確保〜  
後継牛確保  
山崎 正典 氏

午後には、酪農講演会が開催され、全国酪農業協同組合連合会 購買部副部長兼酪農生産指導室長 山崎 正典 氏より「酪農生産基盤維持拡大のために」キャッシュフローを意識した後継牛確保」と題し、講演頂き、無事に酪農発表大会・酪農講演会は終了致しました。





## 第44回東北酪農青年婦人会議 酪農発表大会開催

# 福島県代表として、二瓶智美さん、水戸崇宏さん発表!!

惜しくも東北代表を逃がすものの、素晴らしい発表をされました!!

七月に開催される全国酪農青年女性酪農発表大会の東北代表は  
**岩手中央酪農青年婦人会議の丹内良昭氏、桜井善氏**

三月二十四日(火) 二十五日(水)に、岩手県盛岡市「ホテル紫苑」にて、東北酪農青年婦人会議(半澤善幸委員長)主催の第四十四回酪農発表大会が開催されました。当日は一四〇名近くの酪友が東北各地から参加しました。

半澤善幸委員長の主催者挨拶に続き、来賓の農林水産省東北農政局生産部長丸山恵史氏(代読・伊藤雅敏畜産課長)、岩手県農林水産部長小原敏文氏(代読・千葉伸振興・衛生課長)、岩手中央酪農協同組合代表理事組合長佐々木勲氏からご祝辞を頂きました。

経営の部では三名が発表され、「気が付く」との大切さとして、行動と検証」と題した岩手中央酪農青年婦人会議の丹内良昭氏は、牛の快適性の追求や、経営目標を明確化するための全酪連DMS(酪農家経営管理支援システム)の活用、化成肥料の投入を極力抑



えた共同作業での自給粗飼料生産などを中心に発表されました。

「家族と経営改善」地域の粗飼料フル活用」と題した宮酪青年婦人連絡協議会の猪股聡士氏は、農業大学校当時での実習先牧場主の人柄や仕事に対する熱心さにあこがれ実家を継ぐことを決意。就農後は飼養環境の改善や飼養管理に精力的に取り組む、基本を確実にこなすことで牛群成績を向上させたことなどを中心に発表されました。「省力化と快適性を求めた酪農経営」牛と人の満

足度向上のために」と題した福島県酪農青年研究連盟の水戸崇宏氏は、平成十六年のフリーパーンへの移行を機にTMR飼料を取り入れ、育成牛も県外の預託牧場に出すなど徹底した省力化を追求し、できた時間で繁殖管理・飼養管理の改善に取り組み姿勢を中心に発表されました。

発表された三名はいずれも優れた内容でしたが、高い所得率と経営の安定性において家族経営の酪農家が目指す経営を実践していること、地域酪農発展のため酪農家の声を発信する地域検討会を開催し、労働負担軽減のための共同作業体系の構築とリーダーとしての努力を發揮し、地域貢献に全力で取り組んでいる点を高く評価された岩手県の丹内良昭氏が最優秀となり、全国大会へ出場することとなりました。

続いての意見・体験の部では四名が発表され、岩手中央酪農青年婦人会

議の桜井善氏が「酪農を「楽農」へ」と題し、酪農家三戸からなる有限会社で定期的な休日取得を実現し、将来は規模拡大させてモデル牧場を目指す姿を、みやぎの酪農青年部・婦人部の小峯真喜氏は、「私が酪農を楽しめる理由」と題して、一年半の米国研修の体験談と就農直後から好きなようにやらせてもらえる両親への感謝や、周囲の人々との交流の楽しさを発表されました。山形県酪農青年婦人会議の中嶋亮介氏は、「家族ががんばる酪農家を目指して」一つながる「LINEで仲間づくり」と題し、地域の若手酪農家からなる酪進会をはじめ作業受託組合、



## 第44回全国酪農青年女性酪農発表大会

今年の7月15日(水)~16日(木)に第44回全国酪農発表大会が、東京都台東区「浅草ビューホテル」にて、開催されます。ぜひ、今年も多く参加者が全国酪農発表大会に参加頂きますようご協力宜しくお願いいたします。

消防団、サッカーチームなどでの仲間たちとの活動を、最後の福島県酪農青年研究連盟の二瓶智美氏は、「これが私の歩む道」と題して、四姉妹の長女が後継者の道を選ぶまでと将来への夢や希望を、女性酪農家への補助制度に対する提言を織り交ぜながら発表されました。東北代表には桜井善氏を選ばれ、全国大会へ出場となりました。

# 農林中央金庫 東日本大震災 農機・園芸施設リース導入 支援対策事業継続のご案内

～ リース料総額(税抜)の10%(円未満切捨)を支援 ～

農林中央金庫より、東日本大震災の影響を受けた被災地の農業復旧・復興を目的に農業者が復旧・復興投資をリース方式によって行う場合にリース料の一部を助成するリース導入支援対策事業について、平成27年度も継続されることとなりました。

当酪農協も、平成26年度より事業対象となっており、酪農協を通じて実施したリース事業については、農林中央金庫の東日本大震災農機・園芸施設リース導入支援対策事業を申請することができますので、リース事業のご活用頂きますようお願い致します。

## ① 事業

東日本大震災農機・園芸施設リース導入支援対策事業

## ② 目的

東日本大震災により被害を受けた農家が農機・園芸施設等をリースにより導入する際に、リース料の一部

を助成することにより、早期営農再開に資する。

## ③ 対象者

東日本大震災で被災した地域の農家・営農集団（農業生産法人・復興法人他）で、福島県酪農業協同組合を通じて、リースにより対象農機・園芸施設等を借り受けた者とする。

## ④ 対象期間

平成24年度4月1日～平成28年3月31日

## ⑤ 支援対策

農林中央金庫は、対象者（借受者）の農機・園芸施設リース導入支援対策として、リース料総額（税抜）の10%（円未満切捨）を支援する。

## ⑥ 支援手続

必要申請書類並びにリース契約書の写しを添えて、酪農協を通じて申請を行う。その後、農林中央金庫が内容確認の上、助成決定通知し、助成金を交付する。

## 浜支所原町事務所の開設のお知らせ

浜支所は東日本大震災・原発事故以降、本宮市の本所に仮事務所を開設し、業務を行って参りました。従来から浜支所管内に事務所を開設して欲しいとの要望を受け、平成27年4月より、南相馬市原町区に原町事務所を開設することとなりましたので、お知らせいたします。

記

### 1 住所

〒975-0001

南相馬市原町区大町二丁目25番地  
浜支所原町事務所

### 2 電話番号並びにFAX番号

TEL 0244-26-4104

FAX 0244-26-4148

### 3 勤務体制

毎週 火曜日・木曜日

8:30～17:30



乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2015年2月28日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数							合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸当 り頭数
	戸数	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛								
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計					
県 北 支 所	24	28	85.7	244	88	88	252	413	753	1,085	1,143	94.9	45.2	
安 達 事 業 所	22	24	91.7	124	57	37	124	305	466	647	626	103.4	29.4	
県 中 支 所	32	34	94.1	175	66	65	165	557	787	1,028	1,062	96.8	32.1	
田 村 事 業 所	28	31	90.3	28	10	21	58	227	306	344	382	90.1	12.3	
浜 支 所	12	15	80.0	77	29	29	55	153	237	343	423	81.1	28.6	
小 野 事 業 所	29	29	100.0	66	26	52	124	251	427	519	555	93.5	17.9	
会 津 事 業 所	9	9	100.0	70	20	29	77	122	228	318	299	106.4	35.3	
県 南 支 所	61	64	95.3	746	298	348	692	1,229	2,269	3,313	3,781	87.6	54.3	
JAそうま飯館総合支店	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	
県 酪	217	234	92.7	1,530	594	669	1,547	3,257	5,473	7,597	8,271	91.9	35.0	

区 分	月 別 分 娩 予 定 頭 数								販 売 乳 量			
	2015 3月	2015 4月	2015 5月	2015 6月	2015 7月	2015 8月	2015 9月	牛乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北 支 所	60	64	37	57	46	61	103	24	17,455	727	26.2	23.2
安 達 事 業 所	34	21	22	36	23	37	45	22	11,797	536	27.5	25.3
県 中 支 所	36	40	36	35	53	39	57	32	18,461	577	25.6	23.5
田 村 事 業 所	20	11	7	13	6	14	18	28	5,952	213	20.9	19.5
浜 支 所	20	12	14	12	18	25	12	10	5,596	560	26.9	23.6
小 野 事 業 所	23	26	37	25	22	30	39	29	9,606	331	25.6	22.5
会 津 事 業 所	10	11	10	10	23	17	45	9	4,884	543	24.5	21.4
県 南 支 所	168	189	162	194	201	208	216	61	54,008	885	28.1	23.8
JAそうま飯館総合支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
県 酪	371	374	325	382	392	431	535	215	127,759	594	26.6	23.3

平成26年度受託乳量の状況

平成27年2月の受託乳量は、県全体で前年比97.6%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,577トンの対前年比94.0%（対前年同月229トンの減）と下回り、全農県本部は1,955トンの対前年比105.2%（対前年同月96トンの増）の実績でありました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比98.0%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比99.9%であります。（北海道：100.7%、都府県：98.9%）

平成26年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

2月の東北全体での用途別販売状況については受託乳量が98.0%の中で、学乳向けが100%、醗酵乳向けが111.6%（全国の前年比99.1%）、チーズ向けは102.3%（全国の前年比92.8%）と前年を上回り、飲用向けは前年比96.9%（全国の前年比98.4%）、加

工向けが95.3%（全国の前年比107.2%）、生クリーム向けは83.5%（全国の前年比97.9%）、と前年を下回り推移した。

平成26年度月別支払乳価表

2月分支払乳価については、昨年4月より北海道に準じた価格改定により加工向け他の値上げ、また学乳向けも4月から5円値上げされ、プール乳価が1円38銭前年より上回り、補給金単価は前年を2銭下回り、差引前年より1円36銭上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,048,290千円 単価101.784円  
 ■内 福島県分プール乳代金① 488,946千円 単価101.784円  
 プール対象外乳代金② 105,726千円  
 (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 594,672千円 単価107.498円

項 目	27年2月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	101円840	100円457	1円383	95円634
補給金単価	1円382	1円404	-0円022	2円065
合 計	103円222	101円861	1円361	97円699

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体2月)

団体別受託乳量の状況

用途別	販売乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年比 (%)
飲用向け	28,208	1,007.0	96.9
加工向け	4,636	166.0	95.3
学校給食向け	2,962	106.0	100.0
醗酵乳向け	5,213	186.0	111.6
生クリーム向け	1,488	53.0	83.5
チーズ向け	228	8.0	102.3
全乳哺育向け	1	0.0	100.0
合 計	42,736	1,526.0	98.0

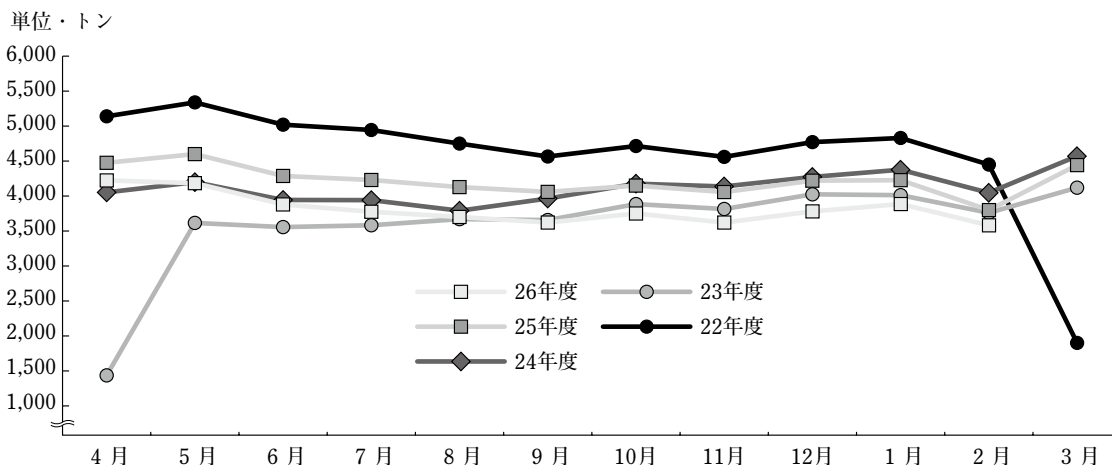
団 体 名	2 月 分			
	受託乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年度受託乳量 (トン)	前年比 (%)
県 酪 協	3,577	127.8	3,807	94.0
全農福島県本部	1,955	69.8	1,859	105.2
合 計	5,532	197.6	5,666	97.6
東北生乳販連	42,736	1,526.3	43,616	98.0
全 国	551,346	19,690.9	552,170	99.9

備考

1) 買取乳量を除く

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22年度	5,140	5,322	5,018	4,944	4,753	4,566	4,714	4,560	4,764	4,829	4,445	1,899	54,954
23年度	1,436	3,614	3,544	3,581	3,669	3,656	3,874	3,815	4,030	4,012	3,759	4,118	43,108
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577		41,924
前年比%	92.7	90.9	90.5	89.2	89.7	89.1	90.4	89.3	89.6	90.9	94.0		90.6



年次別・月別支払乳価一覧（補給金を含む）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222		102.883
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	99.856
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	98.140
23年度	99.914	99.451	100.687	98.681	97.352	100.084	100.031	100.068	97.842	97.702	98.902	96.546	98.938
22年度	95.470	96.612	99.662	98.706	97.147	101.210	99.707	99.740	95.378	95.235	96.682	96.793	97.695

## 第233回 県酪協乳牛市場成績

平成27年3月13日開催

購買者数 30名（うち県外9名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	7 (100)	412,000 343,000	386,571 (103)	83 (97)	4,634 (106)
		雄	33 (97)	471,000 354,000	420,273 (101)	99 (102)	4,253 (99)
	乳牛	メス	2 (100)	12,000 5,000	8,500 (43)	50 (83)	172 (53)
		雄	94 (94)	117,000 1,000	53,511 (119)	82 (122)	655 (97)
	交雑牛	メス	93 (100)	237,000 16,000	137,978 (97)	70 (99)	1,975 (99)
		雄	105 (100)	236,000 14,000	182,810 (103)	75 (101)	2,442 (103)
初妊牛			16 (100)	683,000 204,000	486,188 (93)	—	—
搾乳用雌子牛			11 (100)	314,000 67,000	231,182 (93)	—	—

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

### 初生牛の畜種別価格帯分布表

畜種	雌雄	価格帯(万円)																											
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49			
ET和牛	メス										1				3	2		1											
	雄											2	1		1	1	4	3	9	6	4			1	1				

畜種	雌雄	価格帯(万円)																								
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
乳牛	メス	1	1																							
	雄	2		1	5	33	39	3		5	2	1	3													
交雑牛	メス		1				1		2	1		4	2	12	23	19	20	4		2			1		1	
	雄		1					1			1		4	2	1	3	3	1	12	20	30	14	5	3	4	

### 初妊牛・搾乳用雌子牛の価格帯別分布表

価格帯(万円)	20	～	36	～	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	～	64	65	66	67	68
初妊牛	1		1		1	2	1	1	1	1			1	2			1		1		1				1

価格帯(万円)	6	～	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
搾乳用雌子牛	1					1	1							1		1	1		1	1	2		1		

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

組 合 の 動 き 3 月

3月3日	全酪連理事会
3月5日	Jミルク臨時総会
3月5日	全酪連監事研修会
～6日	
3月9日	浜支所運営委員会
3月9日	県北支所運営委員会
3月9日	やまびこ会役員会
3月10日	経営検討会
3月10日	再建検討委員会
3月10日	第6次中期経営3カ年計画第3回幹事会
3月11日	全体職員会議
3月11日	東北生乳販連理事会
3月12日	福島県農業会議常任会議員会議
3月12日	第6次中期経営3カ年計画管理部門推進委員会
3月13日	セリ市場
3月13日	全酪連ブロック別会長・組合長会議(東北地区)
3月17日	郡山税務署税務調査
～19日	
3月18日	第6次中期経営3カ年計画生産部門推進委員会
3月19日	全国酪農協会三役会・役員会
3月20日	酪王乳業(株)取締役会
3月20日	福島県畜産振興協会通常総会
3月23日	JAグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策福島県協議会役員会
3月24日	福島県農業会議総会
3月24日	第4回管理委員会・第6回生産委員会合同会議
3月24日	東北生乳販連事業推進委員会
3月24日	東北酪農青年婦人会議酪農発表大会
3月25日	第10回理事会
3月25日	生乳委託者委員会
3月26日	福島県酪農青年研究連盟役員・事務局会議・監査
3月26日	福島県酪農協青年部役員会・監査
3月26日	東北生乳販連理事会・臨時総会
3月26日	東北生乳販連監事会
3月27日	福島県農業振興公社理事会
3月27日	日本ホルスタイン登録協会理事会
3月30日	第6次中期経営3カ年計画第4回幹事会

理 事 会

第10回 3月25日

議 案

- 議案第1号 平成27年度事業方針並びに計画立案骨子について
- 議案第2号 平成27年度乳牛導入に係る貸付条件の緩和について
- 議案第3号 平成27年度余裕金預入先金融機関並び運用方法について
- 議案第4号 平成27年度一組合員に対する貸付金並びに貸付金利率最高限度について
- 議案第5号 平成27年度事業資金の借入並びに最高限度額決定について
- 議案第6号 役員候補者推薦会議の開催について
- 議案第7号 会津若松市神指町西側残地の売却について
- 議案第8号 定年退職者再雇用規程の改正について
- 議案第9号 組合員の出資口数の減少について
- 議案第10号 立体貯蔵施設制御系システム更新工事について
- 議案第11号 立体貯蔵施設外装補修・塗装工事について
- 議案第12号 畜産競争力強化対策緊急整備事業（ハード事業）の取組について

報 告 事 項

- 1) 今後の日程について

第4回管理委員会  
第6回生産委員会合同会議

協 議 事 項

- 1) 平成27年度事業方針並びに計画立案骨子について
- 2) 役員候補者推薦会議の開催について
- 3) 会津若松市神指町西側残地の売却について
- 4) 定年退職者再雇用規程の改正について
- 5) 組合員の出資口数の減少について
- 6) 立体貯蔵施設制御系システム更新工事について(追加協議)
- 7) 立体貯蔵施設外装補修・塗装工事について(追加協議)
- 8) 畜産競争力強化対策緊急整備事業(ハード事業)の取組みについて(追加協議)



時下、組合員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

すっかりと春の陽気となり暖かい季節となりました。これから夏までの期間は、暑熱対策について色々とお伝えできればと考えております。

### ○牛はいつから暑熱ストレスを感じ始めるのか

表1は温度湿度指数と呼ばれるもので、牛舎内の温度と湿度から牛の暑熱ストレスを段階別で示した表です。表をみて頂きますと、暑熱ストレスは“温度”と“湿度”が関係していることが分かります。温度計と湿度計があれば自分達の牛舎はどういった状況であるのかが確認可能ですので、参考にして頂ければと思います。尚、あくまで牛目線であることが重要でございますので、牛舎内のより牛床に近いところで計測して頂ければと思います。

### ○暑熱ストレスによりどのような変化が生じるのか

暑熱ストレス下の牛では、自分自身を冷やすために(呼吸数の増加や心拍の増加など)より多くのエネルギーを必要とする一方、乾物摂取量は低下するという矛盾が見られます。この矛盾は、**乳量の低下や乳成分の低下・免疫機能の低下・繁殖率の低下**などの様々な悪影響をもたらします。

### ○どのような対策を講じる必要があるのか

#### 牛体・牛舎の対策

- ① 舎内の風の流れを良くし、牛に風が当たるようにする。  
⇒通路上にもものが置いてあり、風の流れを遮っている場合などがあります。換気扇を利用した強制通風も効果的です。
- ② 牛体の汚れを落とす・毛刈りを行い熱放散を助ける  
⇒毛が長いことは毛布に包まっているようなものです
- ③ 舎内への直射日光を遮る  
⇒牛舎内温度の上昇を抑止します。また、西日などが直接牛に当たっていませんか？
- ④ 給水器や水槽の点検・掃除  
⇒いつでも新鮮で清潔な水を十分飲めるようにする

#### 飼料・給餌方法からの対策

- ① 断長を短くする・涼しい時間に給与する  
⇒乾物摂取量の低下を防止しましょう
- ② 痛んだエサの除去(エサの腐敗防止)  
⇒飼槽に残った滓は腐敗の元となります。飼槽の掃除は入念に行いましょう。また、飼槽の劣化が深刻な場合は修繕もお勧め致します。
- ③ 消化性の高い粗飼料を利用する  
⇒暑熱ストレス時は反芻回数が減少します。反芻回数の減少は粗飼料の発酵率低下につながります。
- ④ 重曹や酸化マグネシウムの給与  
⇒ルーメンpHのバランスを整え、発酵を安定化させます。※乾乳牛への給与は避けてください
- ⑤ ミネラル補給  
⇒汗や唾液で損失する分を補給しましょう

表1

気温 ℃	相対湿度 %																				
	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
22.0	64	65	65	65	66	66	67	67	67	68	68	69	69	69	70	70	70	71	71	72	72
23.0	65	65	66	66	66	67	67	68	68	68	69	69	70	70	71	71	71	72	72	73	73
23.5	65	66	66	67	67	67	68	68	69	69	70	70	70	71	71	72	72	73	73	74	74
24.0	66	66	67	67	68	68	68	69	69	70	70	71	71	72	72	73	73	74	74	75	75
24.5	66	67	67	68	68	69	69	70	70	71	71	72	72	73	73	74	74	75	75	76	76
25.0	67	67	68	68	69	69	70	70	71	71	72	72	73	73	74	74	75	75	76	76	77
25.5	67	68	68	69	69	70	70	71	71	72	73	73	74	74	75	75	76	76	77	77	78
26.0	67	68	69	69	70	70	71	71	72	73	73	74	74	75	76	76	77	77	78	78	79
26.5	68	69	69	70	70	71	72	72	73	73	75	75	76	76	77	78	78	79	79	80	80
27.0	68	69	70	70	71	72	72	73	73	74	75	75	76	77	77	78	78	79	80	80	81
28.0	69	69	70	71	71	72	73	73	74	75	75	76	77	77	78	79	79	80	81	81	82
28.5	69	70	71	71	72	73	73	74	75	75	76	77	78	78	79	80	80	81	82	82	83
29.0	70	70	71	72	73	73	74	75	75	77	78	78	79	80	80	81	82	83	83	84	84
29.5	70	71	72	72	73	74	75	75	76	77	78	78	79	80	81	81	82	83	84	84	85
30.0	71	71	72	73	74	74	75	76	77	78	78	79	80	81	81	82	83	84	84	85	86
30.5	71	72	73	73	74	75	76	77	77	78	79	80	81	81	82	83	84	85	85	86	87
31.0	72	72	73	74	75	76	76	77	78	79	80	81	81	82	83	84	85	86	86	87	88
31.5	72	73	74	75	75	76	77	78	79	80	80	81	82	83	84	85	86	86	87	88	89
32.0	72	73	74	75	76	77	78	79	79	80	81	82	83	84	85	86	86	87	88	89	90
33.0	73	74	75	76	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	86	87	88	89	90	91
33.5	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	85	86	87	88	89	90	91	92
34.0	74	75	76	77	78	79	80	80	81	82	83	85	85	86	87	88	89	90	91	92	93
34.5	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	86	86	87	88	89	90	91	92	93	94
35.0	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95

- ストレス限界 呼吸数が60/分を超える。乳量低下が始まる。繁殖率が低下する。直腸体温が38.5℃を超える。
- 軽度～中程度のストレス 呼吸数が75/分を超える。直腸体温が39℃を超える。
- 中程度～重度のストレス 呼吸数が85/分を超える。直腸体温が40℃を超える。
- 重度のストレス 呼吸数が120～140/分。直腸体温が41℃を超える。

(Hoard's Dairyman, Vol. 156, No.8, APR. 25, 2011)

今回は暑熱対策の第一段ということで大まかな影響と対策をお伝えさせて頂きました。

夏場の暑熱対策は避けては通れません。しっかりと準備をし、大切な愛牛を守りましょう。

全酪連では、ゼンラク重曹やデーリィMGソーダなどのpH調整飼料や扇風機など暑熱対策アイテムもご紹介しております。本記事または上述製品にて、ご不明な点がございましたら全酪連駐在員までご連絡ください。

## 平成27年度定期異動・昇進・昇位・退職者

### ◆異動 (昇進・昇位含む)

平成27年4月1日付

職位	氏名	新任	旧任
考査役	佐藤 仁	浜支所生産課長	生産部指導課課長補佐
正職員	泉 巧	県南酪農指導所	県北酪農指導所
正職員	甲 斐 響	生産部指導課	県南酪農指導所
正職員	角 田 淳 也	県中支所生産課	県中支所生産課小野事業所担当

### ◆昇進

職位	氏名	新任	旧任
副審査役	原 田 久 雄	副審査役	考査役
副審査役	野 口 泰 幸	副審査役	考査役
考査役	横 山 良 征	考査役	副考査役
考査役	高 橋 章 哲	考査役	副考査役
調査役	米 長 久 志	県北酪農指導所副所長	県北酪農指導所
副調査役	佐 藤 隆	県北支所生産課課長補佐	県北支所生産課
副調査役	佐々木 光 輝	副調査役	一般職位
副調査役	小 代 具 毅	副調査役	一般職位
正職員	鈴 木 俊 太	正職員	嘱託職員
嘱託職員	佐 川 影 利	嘱託職員	臨時職員
嘱託職員	井 関 利 明	嘱託職員	臨時職員

◆兼 解

職 位	氏 名	新 任	旧 任
調 査 役	大 沼 徹	生産部購買畜産課哺育センター長	県南支所生産課（兼）哺育センター長

◆退 職

平成27年3月31日付

氏 名	事 由	所 属 等
渡 辺 孝 一	定年退職	県北支所生産課長
小 林 正 樹	定年退職	浜支所生産課長
矢 内 三 夫	自己都合退職	県北酪農指導所副所長

## 酪王乳業から新商品ニュースが届きました♪

～大人気の「酪王いちごオレ」に新サイズ200mlが新発売♪～

### 《酪王 いちごオレ 200ml》



**発 売 日** 4月27日(月)より、**新発売**  
**価 格** 93円 (税別)

『酪王カフェオレのいちご版が飲みたい!』の声にお応えし、酪王がお届けするミルクの“おいしさ”を実感できるこだわりのいちごオレです。小さな子供や高齢者もお楽しみ頂けるよう、飲みきりサイズ200mlパックが加わりました。

福島県産の生乳を60%使用し、さらに国産生クリームと練乳を加え、酪王カフェオレよりも濃い、ミルク分84%にしました。

いちごは甘みと酸味のバランスが絶妙な国産とちおとめを使用し、ミルクといちごのあま～い香りが、疲れたあなたを癒してくれます。

また、一目で酪王カフェオレの姉妹品と分かるようにできるだけカフェオレのベースを崩さずにかわいくアレンジしました。

～福島県産の“もも”と“りんご”を贅沢に使用したこだわりの飲料水 新発売♪～

### 《酪王 ももりんご 500ml》



**発 売 日** 4月13日(月)より、**新発売**  
**価 格** 120円 (税別)

福島県を代表するフルーツ、桃と林檎を使った清涼飲料水です。

果汁分1～2%が多い中で、国産の混濁果汁を6%も配合しました。

桃のまるやかなコクと、さわやかな林檎の酸味が広がり、コップ1杯(200ml)で1日分のビタミンCが補給できる栄養機能食品です。

主催

全国酪農青年女性会議  
全国酪農業協同組合連合会

in 東京

# 全国 第44回 酪農青年女性 酪農発表大会



写真提供：台東区

平成27年

7月15日(水) 16日(木)

## 日程

### 7月15日(水)

- 13:00~13:55 開会式
- 14:00~16:15 酪農経営発表
- 16:15~16:25 らくのうこどもギャラリー表彰式
- 16:40~18:15 酪農意見・体験発表
- 19:30~21:30 懇親会

### 7月16日(木)

- 9:00~ 9:30 酪農経営発表質疑応答
- 9:30~10:00 酪農意見・体験発表質疑応答
- 10:15~11:40 審査講評・表彰式
- 11:40~11:50 閉会式

## 大会参加費

1名 13,000円 (大会・懇親会まで)

※宿泊につきましては、各地域会議事務局にお問い合わせください。

## 大会会場・アクセス

### 会場・宿泊

#### 「浅草ビューホテル」

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1  
Tel.03-3847-1111



### アクセス

- つくばエクスプレス 浅草駅直結
- 上野駅公園口、スカイツリーシャトル (R) で約10分 (ホテル前停留所下車)
- 都営浅草線 / 東武線 浅草駅より 徒歩10分
- 東京メトロ銀座線 田原町駅より 徒歩7分
- 首都高速6号線 向島 I.C. または駒形 I.C. 下車
- 首都高速1号線 上野 I.C. または入谷 I.C. 下車
- 都営浅草線 浅草駅よりエアポート快速で新東京国際空港 (成田) まで約65分
- ※1日2便 (要予約) でホテル~成田空港までのムシロ (バス運行あり)
- 東京国際空港 (羽田) まで約35分
- ※1日8便 (要予約) でホテル~羽田空港までのムシロ (バス運行あり)



## 大会事務局

全国酪農青年女性会議

〒108-0014 東京都港区芝 4-17-5 全酪連指導・企画部内 / TEL. 03-5931-8003

# 作品募集のお知らせ

主催：全国酪農青年女性会議

第42回

## らくのうこどもギャラリー

### 1 募集規定

- (1) 酪農を中心とした題材の図画（大きさは自由）
- (2) 自作で未発表のものに限ります。
- (3) 作品には、題名・住所・氏名・振り仮名・年齢・学校名・学年・保護者名を必ず記載してください。また、酪農家の子弟については保護者の所属組合名を記載してください。
- (4) 作品返却を希望される方は応募時に返却希望の旨を申し出てください。

### 2 応募資格

4歳から中学生までの酪農家の子弟、および酪農に関心のある一般のお子さん。

### 3 締切日

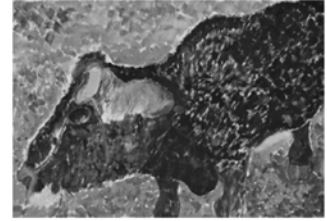
平成27年5月21日(木) (当日消印有効)

### 4 提出先

福島県酪農青年研究連盟もしくは各研究会事務局まで提出してください。

### 5 審査結果の発表

「第44回全国酪農青年女性酪農発表大会」の発表資料要旨、および全酪連会報7月号に審査結果を掲載いたします。



第41回特選 「牧場の牛」  
横山恵也さん

### 6 褒賞

- ・特選 1点
- ・入選 4点以内
- ・秀作 若干
- ・ファミリー賞 若干  
(牛とのふれあいなど、ほのぼのとした雰囲気を持つ作品に贈られます)
- ・あすなる賞 若干  
(小学校入学以前の方の優秀作品に贈られます)

- ◎特選に選ばれた方は、保護者(1名)同伴で「第44回全国酪農青年女性酪農発表大会」に招待します。
- ◎入賞者には記念品を贈呈いたします。
- ◎図画の優秀作品は、作者の顔写真・審査講評と共に「全酪連会報」の最終ページに掲載します。

第6回

## 酪農いきいき フォトコンテスト

### 1 テーマ

- ①「牛のいる風景」
  - ②「酪農作業風景」
- ※いずれも、酪農家がいきいきと牛乳生産に励む様子や、安心安全な牛乳生産のため懸命に仕事に取り組む姿勢が感じられるようなもの。



第5回最優秀賞 「ほくお手伝いできるよ」  
玉根可奈 氏

### 2 募集規定

- (1) 写真は可能な限りデータで提出してください。
- (2) 自作で未発表のものに限ります。
- (3) 作品には、題名・氏名・振り仮名・住所・所属組合名を必ず記載してください。

### 3 応募資格

酪農家

### 4 締切日

平成27年5月21日(木) (当日消印有効)

### 5 提出先

福島県酪農青年研究連盟もしくは各研究会事務局まで提出してください。

### 6 審査方法

応募作品を「第44回全国酪農青年女性酪農発表大会」の会場内に掲載し、大会参加者の投票による審査を行います。(応募多数の場合は事務局による予備審査を行います。)

### 7 審査結果の発表

- ①「第44回全国酪農青年女性酪農発表大会」2日目に投票結果として掲示します。
- ②「全酪連会報」の表紙に使用します。(号数未定)

### 8 褒章

- ・特選 1点 (2テーマの中で特別に投票数の多かった作品)
  - ・入選 若干数 (特選を除いて投票数の多かった作品数点)
- ◎入賞者には賞品を贈呈いたします。  
◎提出していただいた作品の返却はいたしません。  
◎応募していただいた作品は、全酪連会報およびカレンダーへの掲載を含め、今後各地での牛乳消費拡大活動(「父の日に牛乳を贈ろう!」キャンペーン含む)等で使用することがありますのでご了承ください。

提出先一覧

#### ● 県北酪農研究会

〒960-1408 伊達郡川俣町羽田字宮前5-2  
福島県酪農協同組合県北支所内  
TEL 024-565-2448

#### ● 浜酪農青年研究会

〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17  
福島県酪農協同組合浜支所内  
TEL 0243-33-4011

#### ● 県中酪農研究会

〒963-0201 郡山市大槻町字古屋敷41-1  
福島県酪農協同組合県中支所内  
TEL 024-951-3361

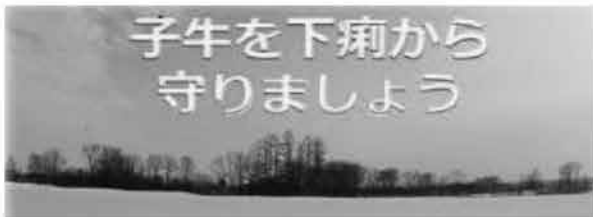
#### ● 全農福島酪農同志会

〒963-0725 郡山市田村町金屋字川久保23  
全国農業協同組合連合会福島県本部畜産部酪農課内  
TEL 024-983-0512

#### ● 県南酪農研究会

〒961-1103 白河市東釜子字陣ヶ平1-1  
福島県酪農協同組合県南支所内  
TEL 0248-34-1410

## ZENOAQ コーナー～Vol.126



〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全業工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

子牛の下痢症は、多くの農場で頭を悩ませている疾患ではないでしょうか？特に出生直後の子牛は、抵抗力が低く悪化すると死に至るケースもあります。そのため、子牛の下痢を発症させないようにしていくことはもちろん、発症しても悪化させないことが重要です。

## ■初乳から得られる免疫の重要性

子牛の下痢症を発症させないためには、Vol.6でも紹介しました様に、いくつか方法がありますが、今回は一番重要となる初乳からの免疫に着目したいと思います。

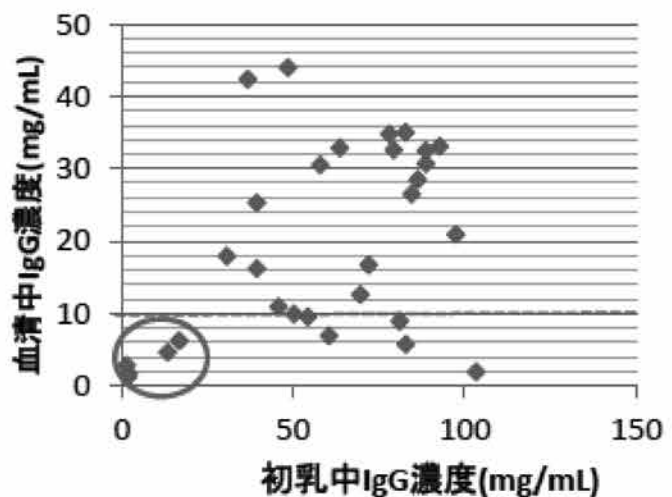
下痢をしない健康な子牛を作るためには、免疫グロブリン(IgG)が多く含まれている初乳を摂取させることが大切です。初乳のIgG濃度が低ければ、病原体に対する抗体が足りない可能性があります。特に初産牛の初乳はIgG濃度が低いことが多く、出生子牛には初乳製剤を給与するなどの対策が必要です。



糖度計の例  
(ポケットデジタル屈折計APAL-1)

初乳中のIgG濃度は、糖度計を用いてBrix値を測定することで簡単に推測できます。初乳中IgG濃度とBrix値には相関関係があることが知られており、初乳の質における判定基準の一つとして有用です。

良質な初乳  
Brix値：20%以上

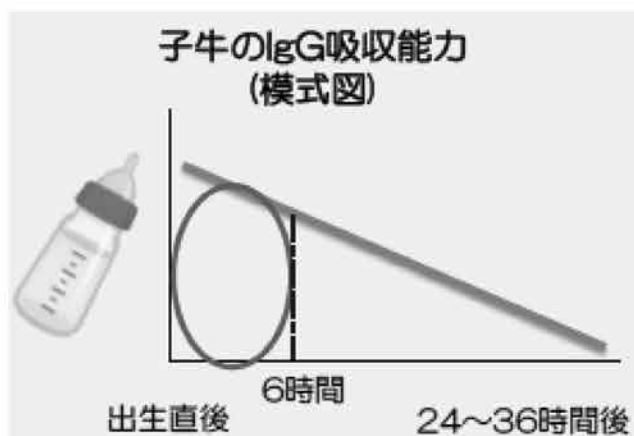


右図は、母牛の初乳中IgG濃度とそれを摂取した子牛の血清中IgG濃度の相関を調査したものです。IgG濃度が低い初乳を摂取した子牛は、血清中のIgG濃度が低いという結果が出ています。この血清中IgG濃度は、初乳中IgG濃度以外にも様々な影響で変動します。血清中IgG濃度が基準値以下であることは、下痢を引き起こす病原体への抵抗力が低下している状態を表します。

血清中IgG濃度の基準(生後3日以内)  
ホルスタイン種：10mg/mL  
黒毛和種：20mg/mL

## ■血清中IgG濃度を上げるには

血清中IgG濃度を上げるには、初乳中のIgGを吸収できるようにする必要があります。



### lgGの吸収に影響する要因

・タイミング

lgG吸収能力は左図のように消失します。初回の初乳給与は6時間以内が必須です。

・給与量

一般的に、体重の10~12%が初乳給与量の目安です。

・リッキング

出生時に母牛が子牛を舐める行為で、lgGの吸収力を高めます。

・細菌汚染

初乳中に細菌が存在するとlgG吸収が阻害されます。初乳自体や給与器具の細菌汚染にはご注意ください。

## ■下痢の症状を悪化させないために



実際に下痢になると、水分や電解質が失われて脱水やアシドーシスを起こし、重篤化してしまいます。重篤化して子牛がミルクを長時間摂取できないと、小腸の吸収部位である繊毛の萎縮が起こり、吸収不全の悪循環が起こってしまうこともあります。

発症した場合には、悪化させないように早めに対応することが重要です。

発症しても吸乳反射のあるうちであれば経口補液を行うことができます。経口補液療法は、下痢症の初期治療として使用され、その使用の有無はその後の病状に大きく影響すると言われています。

経口補液剤にも様々ありますが、主に右のような物質が含まれており、下痢により失われた成分を早期に補正します。

病気の子牛は、エネルギー要求量が健常牛に比べて20%増加しますのでエネルギー不足にもご注意ください。

●子牛が下痢を起こした際は、早めに担当の先生にご相談ください。

電解質  
(ナトリウム  
カリウム等)

ナトリウム  
吸収促進物質  
(アミノ酸等)

エネルギー源  
(ブドウ糖等)

アルカリ化剤  
(酢酸等)

# 平成26年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



## とうふともちの和風グラタン

桜の聖母短期大学  
菅野友里奈さんの作品



### ●●● 材 料 ●●●

(材料：4人分)

・玉ねぎ	100g	・パン粉	10g
・じゃがいも	100g	・チーズ	8g
・しめじ	100g	・もち	90g
・ベーコン	30g	・パセリ	少々
・とうふ	150g	【ホワイトソース】	
・しょうゆ	大さじ1	・バター	40g
・油	大さじ1	・小麦粉	40g
・塩	少々	・牛乳	450g
・コショウ	少々	・コンソメ	1個

### ●作り方

- ① ジャがいもを薄く切り、玉ねぎをくし切りにし、フライパンでじゃがいも、玉ねぎ、しめじ、ベーコンを炒めて塩こしょう、しょうゆで味付けをする。
- ② ホワイトソースをつくる。
- ③ ①の具材、とうふ、もちを器に入れて上からホワ

イトソースをかける。

- ④ チーズ、パン粉をのせて250℃のオーブンで約8分加熱する。

### ポイント

とうふ、もち、しょうゆで和風グラタンにしました。とうふでさっぱりとした仕上がりになります。



酪王乳業の桜、  
きれいに咲きました。



すっかり、春ですね♪

今年は、酪王カフェオレファンの集いin秋葉原や昨年復活した酪王まつりも開催します。

### 『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由（ほっと(^o^)/する話題がいいですね）  
◎文章だけでも結構です。  
◎写真があると最高です。

2. 受付（常時受け付けしています）

メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。

E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合  
発行責任者 統括部長 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地  
TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103  
URL <http://www.fukuraku.or.jp/>